

事業実施計画書（実績書）

■事業名称	フードロス削減に向けたエシカル消費推進とこども食堂への提供		
■事業実施主体名	〇〇〇〇	■住所	・・・・・・・・・・
■代表者職・氏名	△△ 〇〇〇〇	■従業員数	〇〇名
■担当者職・氏名	△△ 〇〇〇〇		
■関連のSDGs 目標 ※1～17の番号記載	8、12、13		
■事業目的と概要説明			
<p>自社では、地元地域の農産物販売を行っており、消費期限の近い商品は、出荷者が持ち帰り各自で廃棄を行っている現状がある。商品の売れ残りは、1週間で約●●kg発生しており、年間でも多くのフードロスが発生しているといった課題がある。</p> <p>そこで、消費期限の近い商品の販売を促すため、エシカル消費をPRするためのポップ作成に取り組む。また、出荷者が持ち帰り廃棄となる農産物をこども食堂へ提供し、フードロス削減に繋げる。</p>			
■事業により想定される効果			
<p>現状、消費期限の近い商品もそれ以外の商品と混合して展示しているが、ポップ設置によりエシカル消費の特設棚を消費者に周知し、来店時に消費者が必ず立ち寄るスポットとなることで販売促進が図れる。</p> <p>また、廃棄となる農産物をこども食堂へ提供することで、地域の子供たち（●●名）に地元農産物を食してもらい、SDGsの理解と地元農産物の魅力を伝えることに繋げることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商品廃棄量50%削減目標 			
●事業実施に関わる従業員数（20名）、波及効果を与える県民等の人数（来店者約30万名）			
■事業内容・実施スケジュール			
<p>(1) エシカル消費推進の商品棚設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポップ作成（8月中旬作成、8月下旬商品棚へ設置） ・自社HP、InstagramでのPR広報（8月下旬） <p>(2) こども食堂への提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・週2回配達（8月下旬～12月中旬：計36回） ・こども食堂での食育講話（10月中旬に1回） 			
■事業完了予定日	2023年12月22日		

■補助対象経費内訳（※消費税及び地方消費税は除いた額）		
内 容	経費（単位：円）	算出根拠
(1) エシカル消費推進の商品棚設置 ・ポップ作成需用費円	Δ 円（単価） \times ■■■枚
(2) こども食堂への提供 ・配達に係る旅費 ・食育講話の講師料謝金 ○○農園 ●●氏円 円	地点：○○（自社）～●●（こども食堂） $\Delta\Delta$ km（往復） \times 37円 \times 36回 $\Delta\Delta\Delta\Delta$ 円 \times ●h \times 1回
合 計円	
■資金計画		
総事業費	負 担 区 分	
	県	自己負担
.....円円円

添付資料

- (1) 熊本県 SDGs 登録事業者登録証の写し
- (2) 補助対象経費の積算根拠となる書類（見積書、委託契約書等）
- (3) 事業者概要書（他事業者と連携した取組みの場合は、その事業者の概要書も添付すること）

事業者概要書

フリガナ			
事業者名			
設立年月日	年 月 日		
フリガナ			役 職
代表者			
目的・活動	※定款及びパンフレットがあればそれをもって省略可		
担当者 連絡先	氏名		所属
	電話		FAX
	E-mail		

